

Press Release

関係者各位



2023年9月19日

泉北工場に新管理棟を竣工

藤本化学製品株式会社（本社：大阪府大阪市中央区、代表取締役社長：藤本和将）は、泉北工場（大阪府泉大津市）内にオフィス、品質管理試験施設、福利厚生関連施設を有する複合施設（管理棟）を新設し、7月12日に竣工式を執り行いましたことをお知らせします。



建物は藤本化学製品 70 年の歴史と、未来へも継続して発展したいという想いを込め、積層感のあるデザインとしました。壁材の陰影と窓の配置を巧みに設計し、シャープなイメージの中に技術の蓄積と先進性を表現しています。泉北工場は大地震などの災害に遭う確率が高いことから、BCP 対策は十分検討し、7 階のオフィスは全社の災害対策本部として機能するように設計しました。建物の耐震安全性に対しては、建築基準法が定める大地震時の必要保

有水平耐力の 1.25 倍以上の保有水平耐力を確保しており、建物自体の変形量を少なくするために、5 階の柱までを SRC 造*として建物剛性を高めました。1 階床レベルは周辺地盤より 1m 程度高く、高潮や津波発生時に浸水にくいようになっています。また最上階に受電設備と非常用発電機を設置し、災害が発生しても停電時には重要な機器に配電できるように、非常用コンセント回路を建物全体に配置しています。

工場の重要な機能である品質管理施設は、グローバル GMP**に対応できる試験エリアを、2 フロアに渡り設置しました。理化学試験エリア、機器分析試験エリアは区画化され、それぞれが効率良く試験できるように設計されています。また、別途高薬理試験エリアを設けており、封じ込めにより高薬理活性物質を安全に取り扱えます。データインテグリティにも対応しており、全ての試験業務に関わる記録がサーバーにメタデータとして保存されます。



建物内のオフィスは、これからのワークスタイルに対応するべく、ABW***の考え方を取り入れ、業務目的に適したワークスペースを設けました。近年オンライン会議の頻度も増えましたが、Web 会議専用ブースを設けたのはその一例です。福利厚生施設は従業員の声も反映し、社員食堂と更衣室などの充実を図りました。社員食堂はカフェテリアをイメージした、リラックスできるデザインとしました。また食事だけでなく簡単なミーティングや、社員同士の交流の場としても利用できる空間としました。更衣室には浴室とシャワー室を併設し、全ての従業員が快適に利用できる空間を提供しています。機能と快適性を追求したこの施設は、社業の発展に寄与するものと考えます。





社員食堂 FA in C

建物概要

竣工：2023年7月12日

鉄骨SRC造8階建 延床面積：3,658.22㎡

設計・設計監理：プラス株式会社一級建築士事務所

施工：株式会社ナカノドー建設

注釈

SRC造*(Steel Reinforced Concrete)鉄骨と鉄筋コンクリートを組み合わせたもので、強度の高い構造物を構築できる

GMP**(Good Manufacturing Practice)医薬品を製造するための要件をまとめたもの。製造した医薬品の品質を保証するためには、様々な基準に準拠する必要がある。

ABW*** (Activity Based Working)社員が仕事内容や業務目的に合わせて、働く場所と時間を選択する働き方。生産性が向上し優秀な人材育成に寄与できる、これからの働き方